

週報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



Vol.42 第2070回例会

2009.4.2

今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう
ロータリーの志魂(こころ)

■司会：
当間例会運営委員長



■点鐘：町田会長

■国歌：「君が代」
合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」



◆ソングリーダー：
熊木会員

■お客様紹介：
戸澤パスト会長



◆ゲスト：津久井RC
山本芳昭様



■会長報告

町田会長

日本では生存に関する基本的権利が保障されていますが、その反対の義務も当然立派にあります。少しぐらい事業に成功していると法律にさえ違反していなければ、今の日本では何を



もいい。と考え方を持つ人が少なからずいる。日本人として法に触れるかどうかは関係ない。人間として、社会人として、果たさなければならない義務があります。人として真に大切なものがあると思います。それは道徳であります。近頃は道徳というより、倫理という言葉の方が良く言われているが、倫理とは広辞苑によれば、人のふみ行くべき正しい道、法律のような外面的な強制力を伴うものではなく、個人の内面的な事物に対する人間の在るべき態度であると定義してあります。

ロータリークラブにも会員に対する権利と義務が明確にクラブ基本規則である定款に記載されている事は、会員の皆様は良くご存知のことです。ただ、それ以前に人倫というか倫理がいわゆる人道が優先されていると私は思っています。皆様はいかにお考えでしょうか？

それではロータリーの倫理訓を復唱いたします。

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深めるか
- ④みんなのためになるかどうか

会務報告について。昨日理事会を開きまして

- ①3月度収支明細報告が承認されました。
- ②派遣学生の川野辺さんにエンブレム付きブレザーを贈ること

が決まりました。以上で会長挨拶と会務報告を終わります。ありがとうございました。

■幹事報告

相羽幹事

- 東京清瀬RC：
第91回FRCゴルフコンペの案内
日程の変更
5月14日(木)→5月15日(金)



- 対人地雷除去委員会：
ロータリークリアランド
カンボジア2001-2010完遂記念式典の案内の受理
日程：2010年2月3日～7日
予算：19万～35万 メ切：4月末日

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 眞 田中 重義

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500

■青少年育成委員会：
地区青少年育成委員会開催の案内
4月24日(金) 15:00~17:00
於 ガバナー事務所

■ロータリー財団委員会：
ロータリー世界平和フェローシップ候補者推薦について
申請者メ切 4月末日 ガバナー事務所宛

■ガバナー事務所：
目標報告(R財団、会員増強)のお願いについて
次年度会長 5月1日までに報告
→次年度ガバナーまで

■米山奨学委員会：
2009年度カウンセラー及び米山奨学生オリエンテーションの案内について
2009年4月28日(火) 14:30~受付
於 上野精養軒

■回覧:「友」インターネット速報 No.374、375
バギオだより

◆会員誕生祝月：
五十嵐会員、當麻会員
北久保会員



◆令夫人誕生祝月：
竹田会員

◆実母葬儀(99歳)の
お礼のあいさつ：
二ノ宮会員



◆野崎会員：長い間休会致
しました。新
入生のもり
で頑張ります。

◆二ノ宮会員：
母のお通夜告
別式には皆様
大変お世話に
なりました。



◆漆原会員：3/28娘が結婚致しました。
◆五十嵐会員：誕生月祝いありがとうございます。4月
24日で80歳、入会30年です。

◆戸澤会員：野崎さんお帰りなさい。

◆二ノ宮会員、杵山会員：
野崎一重様おめでとうございます。お体
に気をつけてお願いします。

◆當麻会員：野崎さんお帰りなさい。

◆中丸会員：野崎さんお元気な姿を拝見し嬉しいです。
◆野村会員：1ヶ月ぶりの出席です。メイクアップして
います。安心してください。

◆隅屋会員：梅岩寺での座禅会ありがとう。三途の川
渡れます。

◆山本様：いつもお世話になります。

◆梅岩寺：東村山ロータリークラブ発展のために!!

本日のニコニコ合計： 117,000円
累 計： 1,352,864円

出席報告 吉川例会運営委員

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
41	34	1	6	84.21

■前々回メイクアップ：
修正後前々会欠席：4名



■前々回出席率メイク：
アップ修正後：89.19%

■前々会メイクアップ者：
赤木会員：理事会
日時会員：青梅RC
野村会員：多摩GRC

ニコニコBOX 野村クラブ管理委員

◆皆出席：
戸澤会員(15回目)



◆ご結婚祝月：
隅屋会員、五十嵐会員
神崎会員、漆原会員
金子会員、飯田会員



委員長報告

■木下国際奉仕委員長/
宜野湾RC友好委員長



◆国際大会へ参加される皆
様へ
桜の開花宣言と共に美しい
季節がやってきました。皆
様お変わりございませんで
しょうか。さてバーミンガムへの国際大会へ向けて準
備も粛々と進めておりますが、次回の例会後(4月2日午
後1時30分~)に今回の国際大会の担当者、阪急交通(株)
原さんの説明会を予定しております。皆様是非ご参加
いただきますようお願い申し上げます。
なお過日お渡ししております封書の中に「お申込金」の

請求書が入っておりますが、打ち合わせの通り一括して事務局より振込みますので(申し出があった方以外は)個々にお振込みになりませんようお願い致します。
また、保険の申込み等も同封されていたかと思えます。質問等ありましたら2日(木)の説明会にて担当者に直接お尋ねください。なお保険の申込書等お忘れなくお持ち下さいますようお願い致します。前回の説明会に参加されなかった方は事務局にて預かっておりますので次回例会日にお渡しいたします。

◆宜野湾RCからのお礼状代読

謹啓。春暖快適の候、貴殿におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、去る3月23日(月)に開催いたしました「宜野湾ロータリークラブ2000回記念例会及び式典・祝賀会」に際しましては、ご多用のところご臨席いただき、誠にありがとうございました。皆様より賜りましたご祝儀も心より厚く御礼申し上げます。

当クラブは、例会2000回を機に「奉仕の理想」を一人一人が高めながら、会員相互の親睦を更に深め、全員がしっかりスクラムを組み、四大奉仕に積極的に取り組んでいく所存であります。

今後とも、なお一層ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら書中をもちましてお礼といたします。

■神崎対人地雷の除去に関する特別委員会常任委員

来年10年目を迎え、地雷関係の仕事は終わります。来年2月3日より7日までの5日間完成記念式典が開催されます。最終年度を迎え協力頂きました皆様、ロータリーの活躍を一人でも多くの皆様に目で確かめていただきたく、大勢の皆様の参加をお願いします。当クラブでは私と目時ガバナー補佐を予定しています。今月一杯でメ切とさせていただきますので希望の方はよろしくお問い合わせ致します。



■中丸プログラム委員長

4月23日の例会で拡大委員会が開かれます。例会時間30分延長で14時閉会となります。皆様ご協力お願い致します。



■高橋(眞)クラブ管理委員長

町田会長はじめ宜野湾RC例会2000回記念式典に出席いたしました際の写真の原本をご紹介させていただきます。



■卓話

■次年度会長：杵山会員



■クラブ会長エレクト研修セミナーに参加して

皆様こんにちは。先般3月12日、グランドパレスに於きまして、会長エレクト研修セミナーが行われましたので、ご報告させていただきます。まず始めに櫻井ガバナーより先般行われました、地区大会が盛大に行われました事へのお礼のお言葉があり、充実した2日間を共有できたこと大変喜んでおられました。特に思うこと、お伝えしたいこと、2点報告をされました。1つは会員の減少であります。12月までに入会されました新会員120名、退会されました方、驚くことに110名に至ったこと、これは新会員の数に匹敵いたします。内容はクラブの在籍年数4~5年の若い方が多いことで、より多くの経験を得ず去って行くことです。入って頂いた方々に、真のロータリアンとして育ちクラブに馴染んで頂くようにクラブとしての受け入れ等、魅力あるクラブとしての努力が必要ではないでしょうか。先般3~5年のメンバー80名を超える方々にお集まり頂き意見交換の場を設けました。気の付きました事、ロータリーには「難しいしきり」がある、知ろうとすると余り良い返事が返ってこない。ロータリーの複雑さ、何々基金、浄財、奉仕の実践、先が見出せないまま途惑っています。何か先輩諸兄が手を差し伸べられないものか、2つにはどのクラブにも活力の無さであります。会員一人一人が活力を出し、各委員会運営に感動を与え、魅力ある事業計画をして頂きたい、気の付きましたことを述べさせて頂きました。

■多田宏ガバナーエレクト挨拶

会長エレクト会議は今回を含め4回行います。地区協議会時、分区毎の会長会を開きます。5月会員増強セミナー時、皆さんとの出会いの場を設けてございますので、よろしくご準備下さい。

なぜこのように会を重ねるか、新幹線方式で事業を進めて行きたい、各クラブがエンジンでクラブ会長エレクトが機関車で強く引っ張って頂きたい。クラブが元気でないと地区は絶対衰退いたします。クラブを元気にしたい、この様な思いで帰ってまいりました。私の会議は扇方の配置でみなさんが私の顔の表情まで分かる範囲で行いたい熱い思いでありますのでよろしく願います。

国際協議会には世界で534地区、日本では34地区より33地区の方々が夫婦同伴で出席を致しました。1月17日に成田を出発しました。翌日18日に登録し、25日まで会議、翌日にロサンゼルスで恒例の打ち上げ会を行い、27日に成田に無事帰ってまいりました。次年度R I 会長ジョン・ケニー氏はスコットランド出身で法律家であり、エリザベス二世の代理人をも務めました。69歳の素敵な英国紳士でございます。R I B I クラブの元会長さんでもあります。

R I 次年度会長ジョン・ケニーさんは、目標を「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」を発表いたしました。R I 会長エレクトは104年前ロータリーに、明確な理念に基づき創設されました。それは、知性と道徳観念を備えた善良な人々が集まれば、一人でもやるよりはるかに多くを達成できるという考えでした。ロータリーは決して普遍的な概念ではなく、誰に入会を認めるかを厳選する組織であり、それが私達のあるべき姿です。ロータリアンとは、懸命な判断力と優れた技量を備え、誠実さを持って立派な行いをする気骨ある人間でなければならないのです。この言葉をお聞きになって長いメンバーの方々は先輩の方が口にして教えてくださった言葉を思い出されたことでしょうか。

ここにきて拡大拡大との路線から、質を高めたポール・ハリスさんが考えていたロータリーの世界に戻ろう、という機運があります。世界のロータリアンは120万人で日本は(96000人)

で25パーセント減少していますが、新興国が増えているのが現状です。

今年度は地区のテーマは作りません。R Iのテーマが薄まってしまうので設けません。本会議は10回、グループ討論会14回、晩餐会2回、国際祭りの夕べでは33名でハッピーを着てすげ笠をかぶり阿波踊りを披露いたしました。国際色豊かでも楽しい時を過ごしました。

会場の入り口には「入って学び」「出でて奉仕せよ」この言葉が目を引きました。

■次年度当地区の基本的運営方針

- 1) 会員数減少に伴う地区予算の縮小とその認識。
今年度は3200名で予算を組んでおります。櫻井年度は3400名、地区の予算計上は4500名程度とあまり変わりません。以前の繰越金が無くなってきていますので、予算の削減を検討しております。
青少年交換留学生1名150万程度かかります。これは人頭分担当で賄いたい。
日・台ロータリー親善会議を立ち上げました。
- 2) 当P E T S出席者はR I情報と価値観の共有を望む。
- 3) 効果的クラブの育成とその支援。全ての基本は各クラブの力を強力なものに。
自分のクラブの会員が減少しないようにR Iに人頭金をお願いしたい。手続要覧を読んで下さい。
- 4) ロータリアンの更なる質の向上と増強の推進。その為に魅力あるクラブをどの様に育てるか。
ロータリーは誰でも入れません。資格が必要です。食事して歌を歌うだけの人が多くなりました。せめてロータリーの真髄を学んで欲しい。更なる質の向上を目指して下さい。
- 5) 地域に密着したクラブ活動の推進とその支援。
地域密着型で行きたい。魅力とは与えること、美人の人は美しさを発散しています。地域社会に役立っているだろうか？
- 6) 四大奉仕委員会、プラスR資金奉仕委員会を中心とした運営。
財団ポリオ米山バギオ基金とは戦争時フィリピン・バギオ島、標高1500mの山間部の所の日系の貧しい人たちの為に、海野シスターを中心に援助しております。
- 7) 分区分の運営はG Aを中心に各クラブの強化を推進、支援を行う。多摩分区分は松本信弘ガバナー補佐。
- 8) 職業奉仕委員会に職業人育成委員会と環境保全委員会を設置。
- 9) 水平的リーダーシップの発揮をお願いする。
- 10) 親睦と奉仕。それに忘れてはならない寛容の気持ちを持つことに務める。
- 11) 模範的活動に対する表彰を行う。
- 12) 当地区の繁栄を全員で推進する。

私が常に思うのは、ロータリーがボランティアによる団体であり、その会員全てが指導的立場にある人々であることを忘れてはならない点です。そのような人々を前に話すとき、説き伏せたり、要求したりすべきではないと思っております。すべてのロータリークラブは自立した存在であるべきであって、国際ロータリーの役割は統制する事ではなく、意欲を喚起し、導くことです。私達は信頼を寄せてくださったロータリアンの皆さんに私達もまた信頼を託さなくてはなりません。クラブのロータリアン、一人一人もロータリアンとなることを自ら選んだボランティアであることを忘れてはなりません。ボランティアと接する時、命令することは出来ません。だとすれば、皆さんの権限は一体どこにあるのでしょうか。それは意欲を駆り立て、導く皆さん自身の力にあります。皆さんの考え方や機転、人の話に耳を傾ける力、意志の疎通を図る力にあるのです。行動を持ってこそ、周囲からの敬意が寄せられるのです。

ドワイト・アイゼンハワー元米国大統領は、かつてこのように言いました。「指導者としての最高の資質とは、紛れもなく高潔さである。この資質なしに本当の成功はありえない」。ロータリーでは、この言葉が真実であると知っています。ロータリアンとして私達は、その価値観を高らかに宣言し、それに忠実に生きなければなりません。ロータリーでの役職は毎年変わりますが、ロータリアンは変わらずロータリアンです。ロータリアンである私達は、皆、この素晴らしい組織に対して責任があります。ニュートンの言葉を紹介しましょう。「私が(ほかの人より)遠くを見るのが出来たとするならば、それは私が巨人たちの肩の上に立っているからにはほかならない」。幾世代ものロータリアンの肩の上に立っている私達には、ロータリーの未来を決定する責務があります。

この理由をもって、私は2009～10年度のテーマを「ロータリーの未来はあなたの手の中に」としました。ロータリーの未来は個々のロータリークラブによって形成されるのです。強いロータリーを守り抜くために行うことが、ロータリアンとして、私達一人一人の為になります。皆の為にロータリーの進路を決めるのは、私たち自身の日頃の行動であり決定です。「ロータリーの未来はあなたの手のなかに」あります。

■会員増強

ロータリーにとって新会員がいかに大切であるか、ここにいる皆さんならの事と思います。新会員は私達の未来であり、ロータリー家族の次世代を担う人々です。適格な会員男女をクラブに迎え入れる努力を絶えず注いでいかなければなりません。

新しく入会した会員に特に気を配り、彼らがクラブに馴染み、長きに渡って楽しく充実した時間をクラブで過ごせるよう配慮することを忘れてはなりません。世界人口の60パーセントは35歳未満です。しかしロータリアンの平均年齢はそれよりずっと高いのです。年齢を重ねることに知恵と知識が身に付くのは確かですが、若い会員がいなければ、その知恵と知識を後世に伝えていくことは出来ません。地域社会には新しいロータリアンとなる可能性を秘めた人々がいます。自分とは異なる人々、クラブのほかの会員とは異なる人々にも入会のチャンスを与えてこそ、人脈と才能の幅が広がり、充実したクラブとなれるのです。

■今日における私達のロータリー財団

世界保健機構のマーガレット・チャン事務局長は、ロータリーアンについて「政府の高いレベルに直接働きかけることが出来るだけでなく、それぞれの地元の人々と草の根の活動を行うこともできる」と称賛しました。こうした能力こそがロータリアンに対する人々の尊敬と信頼につながっているとチャン事務局長は言います。私もこれに同感ですが、ロータリアンに関して私がおもう1点付け加えたいのは粘り強さです。ロータリアンはポリオのない世界を夢見て25年近く活動を続けてきました。社会動員と予防接種のために、莫大な資金を集め、無数の時間をボランティア活動に捧げてきました。一度として諦めることなく、緩みない努力を続けてきました。あともう一息なのです。これまでも増して辛抱強く、耐え忍ばなければならない時が在るとすれば、今こそその時です。

ポリオ撲滅を目指すロータリーのチャレンジとロータリー・センターの為の募金活動について忘れてはならないのが、「毎年あなたも100ドルを」です。これは人道的および教育的プログラムを支援するだけでなく、ロータリー財団が未永く意義ある活動を続けていく為に欠かせない恒久基金を支える募金活動でもあります。今、世界では推定6億人～10億人が栄養失調となり、飢えに関連する原因で毎日2万人が命を落としています。また10億人が安全な飲料水を得ることができず、発展途上国の半数の人々は汚染された水が原因で病気にかかっていますのが現状です。

ここで視点を変えてみましょう。

アフリカに支援をしています。歴史を紐解いてみますと元々西洋諸国がもたらした貧困です。狭い考えかもしれませんが日本がなぜ支援するのか。皆様もご存知の如く、日本は弱体化しております。以前は米中経済戦略化会議がありましたが、今は経済が抜けて米中戦略化会議になり経済の二文字がなくなり東アジアの統治は中国とアメリカで行おう、日本は完全に外されました。私は中学・高校を持っていますので非常に危惧しておりますのが日本語の壊れ、識字率向上運動など世界に向かってではなく、日本に向かってやっていかなければと思うくらい乱れています。以前は国内総生産550兆円、今は400兆円に落ち込んでいます。OECDなど国際競争力と生活しやすさなど世界の中でもランクが下になって下がっています。私達の周りについても日々事件が起きています。外に向かってではなく内を大切に、の時代になってしまった。各クラブ創意工夫しまして地域密着して手を差し伸べ四大奉仕部門と協力して行って欲しい。研修委員会を活用しよう。新入会員と3年未満の会員を中心にロータリーとは原点に還り勉強して欲しい。

■点鐘：町田会長